

【参考資料】

2014年9月3日

株式会社博報堂D Yホールディングス

**博報堂D Yホールディングス、ウイングアーク1 s t社と
マーケティング・ソリューション開発で業務提携
— 「Vision-Graphics™ powered by MotionBoard」 サービス提供開始—**

博報堂D Yホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：戸田 裕一）は、ウイングアーク1 s t株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO：内野弘幸 以下「ウイングアーク1 s t社」）と、今後、継続的にマーケティング・ソリューションの共同開発を行っていくことについて業務提携契約を締結しましたので、お知らせいたします。

昨今、生活者データをマーケティング活動に利活用したいというニーズは、ますます本格化してきており、当社グループでは、新中期経営計画のひとつの成長ドライバーとして「“生活者データ・ドリブン” マーケティング対応力の強化」を掲げております。本取り組みの一環として、BI（ビジネスインテリジェンス）事業におけるデータ可視化をはじめとした高度な技術力とシステム開発力をもつウイングアーク1 s t社と、業務提携契約を締結することといたしました。

当社グループの強みであるマーケティングプランニング力やコミュニケーション領域のノウハウ等と、ウイングアーク1 s t社のもつ高度な技術力・システム開発力を融合することで、生活者データを利活用した高品質なマーケティング・ソリューションを、スピード感を持って開発・提供することが可能となります。

なお、本業務提携後の最初の共同開発案件として、得意先企業のマーケティング活動のP D C Aを支援するクラウド版ダッシュボード「Vision-Graphics™ powered by MotionBoard」のサービス提供を開始いたします。

2010年より当社グループが提供してきた「Vision-Graphics™（ヴィジョン・グラフィックス）」は、多様なマーケティング関連データを集約し、それらのデータの関係性を可視化することにより、生活者の情報接触から購買・コンバージョンまでの情報行動を構造化するツールです。その新ラインナップとして、直感的な表現と豊富な分析機能を備え、またクラウド環境に対応し導入期間を短縮することができるようになりました。

「Vision-Graphics™ powered by MotionBoard」は、本年9月から本番運用を開始する予定であり、逐次、博報堂・大広・読売広告社をはじめとする当社グループの各事業会社より、得意先企業へサービス提供を進めてまいります。

今後も、両社の強みを融合し、新たなマーケティング・ソリューションを継続的に開発し、提供していく予定です。

以上

[ウイングアーク1st株式会社：会社概要]

商号 ウイングアーク1st株式会社（英文表記：WingArc1st Inc.）

創業 2004年3月

資本金 1億円

代表者 代表取締役社長 CEO 内野 弘幸

従業員数 396名（2014年3月1日現在）

売上高 133億円（2014年2月期） ※連結ベース

事業内容 企業の情報活用のための革新的なソフトウェア・サービス、BIや帳票をはじめとするツール・ミドルウェア製品の開発・販売・導入支援・保守サポートサービスの提供。

■本件に関するお問い合わせ先

博報堂DYホールディングス グループ広報・IR室 藤井・西尾

(TEL:03-6441-9062)